

# いのはな便り

肺がん CT 検診認定機構メールマガジン  
第2号 (2014年6月)

---

## 肺がん CT 検診認定機構と CT 検診学会

東京都予防医学協会健康支援センター呼吸器科  
肺がん CT 検診認定機構 代表理事  
金子昌弘

NPO 法人肺がん CT 検診認定機構は肺がん CT 検診認定医師、認定技師の認定およびそのレベル向上のための講習会などを行っており、現在認定施設の制度を作るための作業中です。一方、類似の組織として「NPO 法人日本 CT 検診学会」が存在し、この両者の関係がわかりにくいという方がいらっしゃいますので、それについて解説させていただきます。

日本 CT 検診学会は、当初は「胸部 CT 検診研究会」として 1994 年に発足し、CT による肺がん検診、および冠動脈の石灰化の検診の研究発表の場を提供してきました。その後内臓脂肪の測定や肺気腫の定量的診断、あるいは CT コロノグラフィーの開発などで CT 検診のカバーする範囲が広くなりましたので、2006 年の NPO 法人化を契機に「日本 CT 検診学会」と改称しました。

一方で、低線量 CT による肺がん検診が普及するにつれて精度の低下も危惧されるようになり、胸部 X 線検診の轍を踏まないように、認定医、認定技師の制定の必要性が検討されました。当初は日本 CT 検診学会としての専門医制・専門技師制も検討されましたが、CT 検診に関わっている医師や放射線技師の中に学会員ではない人も多く、できるだけ多くの関係者が資格を得ることができるように、「NPO 法人肺がん CT 検診認定機構」を立ち上げることになりました。

この立ち上げに際して参考にしたのが当時の「マンモグラフィー検診精度管理中央委員会」現在の「日本乳がん検診精度管理中央機構」でした。乳がんに関しても「日本乳がん検診学会」がありますが、これとは独立して前記の委員会があり、ここで独自の講習会と試験を行い、医師、放射線技師の診断技術の認定を行ってまいりました。

肺がん CT 検診に関わっている医師のほとんどは「CT 検診学会」以外に、「肺癌学会」、「呼吸器学会」、「呼吸器外科学会」、「医学放射線学会」に所属し、放射線技師のほとんどは「放射線技術学会」に所属していると思われましたので、これら 6 学会からそれぞれ委員を出して「NPO 法人肺がん

CT 検診認定機構」を発足させ、認定医師、認定技師の制度がスタートしました。

現在認定医師は 1372 名、認定技師は 963 名いらっしゃいますが、日本 CT 検診学会の会員は医師、技師、その他を合わせて 700 名程度ですので、認定資格をお持ちの方の 3 分の 1 以下の方が学会のほうに入会されているにすぎません。

学術的な進歩の発表をするとともに、肺がん以外の幅広い分野での CT 検診の貢献についても検討できる「日本 CT 検診学会」と、精度管理や認定医師・技師の肺がん検診に関する技術、知識の向上を目指す「肺がん CT 検診認定機構」は CT 検診の発展を推し進める車の両輪です。

車が直進するためには両輪の大きさが一致する必要がありますが、現在認定医師・技師の車輪が 3 倍くらい大きくなっています。未入会の認定医師・技師の皆様もぜひ「日本 CT 検診学会」にも入会されて、こちらの輪も大きくすることが健全な CT 検診の発展には必要と思います。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

---

## 講習会などのお知らせ

### 第 12 回肺がん CT 検診認定技師講習会・認定試験

申し込みはすでに終了しています。

### 第 7 回 認定医師更新講習会 兼 認定医師新規認定講習会

平成 26 年 8 月 31 日（日）

すでに定員に達したので、参加申し込みができない状態でご迷惑をおかけしております。現在サテライト会場の準備をしており、準備ができ次第あらためてご連絡いたします。

また、2 月の大阪での日本 CT 検診学会学術大会に併設する講習会の受講でも更新可能にする予定です。

### 日本 CT 検診学会主催 2014 年夏季セミナー

第 18 回読影セミナー、第 13 回肺気腫セミナー、第 8 回技術セミナー

日時 2014 年 7 月 26 日（土）

場所 主婦会館プラザエフ

認定医師・技師の更新の単位として医師 5 単位、技師 7 単位が認められます。

詳細は日本 CT 検診学会の HP <http://www.jscts.org/> でご確認ください

## 第 40 回肺癌診断会および画像診断セミナー

日時 2014 年 7 月 3 日(木) 画像診断セミナー

2014 年 7 月 3 日 (木) ,4 日 (金) ,5 日 (土) 肺癌診断会

場所 ホテルニューアカオ 静岡県熱海市熱海

世話人 帝京大学医学部附属病院腫瘍内科 関 順彦

[http://www.haigan.gr.jp/modules/syuukai/index.php?content\\_id=75](http://www.haigan.gr.jp/modules/syuukai/index.php?content_id=75)

## 第 17 回肺がん画像診断セミナー in DAIBA

日時 2014 年 9 月 14 日～15 日

場所 ホテルグランパシフィック LE DAIBA(東京都、お台場場)

世話人： 神奈川県立がんセンター 山田 耕三

<http://odaiba-haiganseniner.kenkyuukai.jp/event/>

\*\*\*\*\*

編集後記：

今回は創刊号に引き続き、本認定機構の成り立ちと、日本 CT 検診学会との関連について解説させていただきました。認定制度や専門医制度は学会の活性化にも役立つのですが、CT 検診学会の中だけで行っていたのでは、これほどまでに認定医師・技師の数は増えなかったと思います。学会も預かる立場としては複雑な点もありますが、長い目を見た場合にはこれでよかったと思います。

さて、3号からは他の理事の方々にも何かお書きいただこうと思っています。また、肺がんやCTに関する問題でご提案や、質問などありましたら是非事務局までご連絡ください。掲載するとともに質問にはそれぞれの専門分野の方にお答えいただきます。

学会誌などに載せるほどでもないようなちょっとした思いつきなどでも結構ですのでどしどしお寄せください。(文責：金子昌弘)

---

いのはな便り 第2号 2014年6月30日発行

〒260-0856 千葉市中央区亥鼻 3-6-6 イノハナビル 3階  
有限会社エッセン内 「肺がん CT 検診認定機構事務局」

編集責任者 金子昌弘

TEL : 043-226-1298

FAX : 043-226-1299